

様式第7号（用紙 日本産業規格A4縦型）

実績報告書

鈴木 康友 と記入

静岡県知事 鈴木 康友 様

日付は、電子申請日を記入

令和8年8月1日

様式第1号（交付申請書）の
住所、氏名、代表者と一致

住所 静岡市葵区●●××番地

氏名 株式会社補助金事務局工業
代表取締役 静岡 太郎

法人番号 1-2345-6789-0123

県から送付された交付決定通知の日付
及び文書番号を記入

令和8年7月20日付け商振第123号-45

により補助金の交付の決定を受けた被災中小企業再建支援事業
が完了したので、関係書類を添えて報告します。

（注） 法人その他の団体にあつては、以下の項目についても記載すること。

責任者 職・氏名 代表取締役 静岡太郎

作成者 職・氏名 総務課 主任 浜松一郎

個人事業主は記載不要です。

責任者：当該法人、団体内で代表者から補助事業を執行する権限を委任されている者
※様式第2号の統括責任者と同一

作成者：本実績報告書の作成者

不要なものは削除してください。

様式第2号（用紙 日本産業規格A4縦型）

事業完了日を記入

~~復興計画書（変更復興計画書、復興実績書）~~

1 事業の内容

- (1) 被災事業拠点及び被災機械設備等の名称及び所在地
株式会社補助金事務局工業 静岡工場 所在地：静岡市葵区●●××番地
・nc旋盤1台、軽自動車1台
- (2) 被害の状況
突風により工場の屋根及び壁面が破損し、工場内の●●機が全損、営業用車両が一部破損した。
- (3) 事業の完了予定時期

事業完了日：令和8年8月31日

区 分	被災直前の決算期	再建状況	備 考
売上高	XX, XXX, XXX 円	3	令和7年3月期決算
経常利益	〇〇〇円	3	〃
雇用者数	15人	1	〃

実施要領第4条を参照し、上記の表形式で、再建状況を記入してください。

事業者全体の売上高等を記入してください。記載が困難な項目がある場合は、記入可能なものだけで可

（注）「雇用者数」の考え方は、Q&A問20を参照

（注）「再建状況」は、事業完了日時点の見込みを、以下の区分から選択して記入。

- 完了日時点で被災前の水準に達している : 1
完了日時点から概ね6か月以内に被災前の水準に達する見込み : 2
完了日時点から概ね6か月超1年以内に被災前の水準に達する見込み : 3
完了日時点から1年超で被災前の水準に達する見込み : 4
その他（被災前の水準に達する見込みがない、事業を縮小する等） : 5

(4) 事業の完了が地域経済に与える効果

当社製品は県内加工会社に原材料として採用されており、当社の事業活動再建は、当社のみならず地域産業におけるサプライチェーン回復に寄与することとなります。

また、事業活動を維持することにより、地域での安定的な雇用創出にも効果が見込まれます。

実施要領第4条を参照し、以下のいずれかの観点（複数でも可）で、自社の再建が地域に与える効果を簡潔に記入

- 「ア 県内の産業や生活環境に与える効果」、「イ 県内のサプライチェーンに与える効果」、
「ウ 県内の雇用に与える効果」、「エ 県外需要獲得に与える効果」、「オ 県内の交流人口獲得に与える効果」

2 実施体制

統括責任者	所属・役職 代表取締役 氏名 静岡 太郎
担 当 者	所属・役職 総務課 主任 氏名 浜松 一郎 電話番号 054-XXX-XXXX メールアドレス hojokin@XXXXX.co.jp

（注） 変更復興計画書の場合は、変更前の計画を括弧書きし、変更後の計画を下段に記入すること。

※交付決定で対象と認められたものののみ記載してください。

様式第3号（用紙 日本産業規格A4横型）

修繕を行う施設、修理・入替を行う機械設備等を記入
購入による復旧の場合は、被災した元の機械設備等を記入

交付決定で対象と認められた施設、機械設備ごとに、復旧に要した費用の総額を記入。

- ・金額は税抜きで記載。
- ・実施要領別紙様式第1号の「処分に伴う収入」がある場合、その分は控除
- ・振込手数料が先方負担の場合、その分は控除

番号を忘れずに記入してください。

被災事業拠点等一覧表（変更被災事業拠点等一覧表、被災事業拠点等実績一覧表）

番号	区 分	名称・用途	設置場所 (市町、字名)	概 要 (施設：階高、床面積等 機械等：型式、仕様等)	被害状況	復旧方法	総事業費 (円)	受取保険金の額 (円)	補助対象経費 (円)	
	A	B	C	D	E	F	G	H	I = G - H	
1	☒ 建物・工作物 ☐ 機械設備 ☐ 車両 ☐ その他	(株)補助金 事務局工業 静岡工場	静岡市葵区 ●●××番 地	床面積66.70㎡	☐ 全壊 ☒ 一部損壊 ☐ 他（ ）	☒ 修繕・修理 ☐ 建替 ☐ 新品購入 ☐ 中古品購入 ☐ 他（ ）	550,000円	100,000円	450,000円	
2	☐ 建物・工作物 ☒ 機械設備 ☐ 車両 ☐ その他	nc旋盤 金属加工用	静岡市葵区 ●●××番 地	ABC機械製 型式:K7500s	☒ 全壊 ☐ 一部損壊 ☐ 他（ ）	☐ 修繕・修理 ☐ 建替 ☒ 新品購入 ☐ 中古品購入 ☐ 他（ ）	650,000円	100,000円	550,000円	
3	☐ 建物・工作物 ☐ 機械設備 ☒ 車両 ☐ その他	スズキ エブリィ 営業用車両	静岡市葵区 ●●××番 地	軽自動車 スズキ エブリィ 型式:2021年式 静岡000あ00-00	☐ 全壊 ☒ 一部損壊 ☐ 他（ ）	☒ 修繕・修理 ☐ 建替 ☐ 新品購入 ☐ 中古品購入 ☐ 他（ ）	200,000円	40,000円	160,000円	
(注) 1 必要に応じて行を追加して記入すること。							金額合計	1,400,000円	240,000円	1,160,000
2 変更被災事業拠点等一覧表の場合は、変更前の被災事業拠点等を括弧書きし、変更後の被災事業拠点等を下段に記入すること。							補助金所要額	—	—	773,000
3 受取保険金の額とは、申請者を契約者とする保険、共済により台風による被害に対して支払われた保険金（共済金、給付金を含む。）の額をいう。										

購入により復旧する場合は、本補助金の実施要領別紙様式第1号の提出が必要です。

補助率は
中小企業者：1／2、小規模事業者：2／3
※千円未満は切り捨ててください。

※記入例は小規模事業者の例です

不要なものは削除してください。

様式第4号（用紙 日本産業規格A4縦型）

~~収支予算書(変更収支予算書、収支決算書)~~

申請時（予算額）との変更の有無を記載してください。

1 収入の部

区 分	予 算 額	予 算 額	比 較		備 考
	(変更予算額)		増	△減	
	決 算 額				
	円	円	円	円	
自己資金	387,000	387,000	0	0	
保険金	240,000	240,000	0	0	
本補助金	773,000	773,000	0	0	
計	1,400,000				

事業の財源別に、

自己資金 ○○○円

保険金 ○○○円

本補助金 ○○○円

のように記入してください。

自己資金 〇〇〇円
保険金 〇〇〇円
本補助金 〇〇〇円

のように記入してください。

決算額の合計は、様式第3号の総事業費(G)の金額合計と一致させてください。

2 支出の部

区 分	予 算 額 (変更予算額) €決 算 額€	€予 算 額€	比 較		備 考
			増	△減	
	円	円	円	円	工場屋根、外壁修繕
建物修繕	550,000	550,000	0	0	nc旋盤
機械設備購入	650,000	650,000	0	0	営業用車両
車両修理	200,000	200,000	0	0	
実施内容別に、 建物修繕 ○○○円 機械設備修理（購入） ○○○円 車両修理（購入） ○○○円 申請時（予算額）との変更の有無を記載してください。					
		0	0	0	

建物修繕	〇〇〇円
機械設備修理（購入）	〇〇〇円
車両修理（購入）	〇〇〇円

のように記入してください。

決算額の合計は、様式第3号の総事業費(G)の金額合計と一致させてください。

申請時（予算額）との変更の有無を記載してください。

(注)

と。

を括弧書きし、変更後の予算額を下段に記入すること

※購入による復旧の場合に、提出が必要な様式

別紙様式第1号（用紙 日本産業規格A4横型）

その他の場合は理由を記載

修理不能な被災機械設備等一覧表

購入する機械設備（新しい方）の
名称・型式・仕様等を記載

機械設備の処分に伴い収入が
あった場合は金額を記載

※交付要綱様式第3号に記載した被災機械設備等のうち、修理不能なものがある場合に記載

交付要綱 様式第3 号の番号	被災機械設備等の 名称・用途	修理不能である理由	修理不能であることの確認先 （製造メーカー、販売店等）	購入する機械設備等の 名称・型式・仕様等	被災機械設備等と同等性 能であることの確認先 （製造メーカー、販売店等）	処分に伴う収入
2	nc 旋盤 金属加工用	☐ 修理用部品調達が困難 ☐ 修理代金が著しく高い ☐ 修理期間が著しく長い ☒ その他（突風による 著しい破損で修理不可）	名 称：ABC 機械サービス㈱ 静岡支店 担当者：沼津花子 連絡先：054-XXX-XXXX	nc 旋盤 ABC 機械製 K7500T 主軸 内径φ100mm 回転速度 4,000min ⁻¹	名 称：ABC 機械サービス㈱ 静岡支店 担当者：沼津花子 連絡先：054-XXX-XXXX	☐ あり （ 円） ☒ なし
		☐ 修理用部品調達が困難 ☐ 修理代金が著しく高い ☐ 修理期間が著しく長い ☐ その他（ ）	名 称： 担当者： 連絡先：		名 称： 担当者： 連	☐ あり （ 円）
		☐ 修理用部品調達が困難 ☐ 修理代金が著しく高い ☐ 修理期間が著しく長い ☐ その他（ ）	名 称： 担当者： 連絡先：		名 称： 担当者： 連絡先：	☐ なし

被災した機械設備（古い方）の名称・用途を記載
※様式第3号の内容と一致

当該機械設備の製造メーカー又は実際に
購入する販売店などに、修理不能である
ことを、必ず確認してください。

当該機械設備の製造メーカー又は実際に購入
する販売店などに、同等性能であることを、
必ず確認してください。

- （注） 1 必要に応じて行を追加して記入すること。
2 計画変更の場合は、変更前と変更後を比較できるように記入すること。
3 「被災機械設備等」と「購入する機械設備等」の仕様・性能等が分かるもの（カタログ等）を添付すること。

新旧機械設備の仕様・性能等が比較できる資料を添付